

目次

序 月岡芳年の肖像 3

第一部 月岡芳年の人物像

第一章 語られてきた月岡芳年 9

第一節 芳年は、どう語られてきたのか 9

第二節 芳年は、どのように受けとめられたのか 27

第三節 日本美術における「奇想」の発見と受容——芳年が受けとめられた時代背景—— 31

第二章 月岡芳年の人生——伝記資料を基に—— 51

第一節 芳年伝記の基礎資料 51

第二節 家系と家族、住居 64

第三節 芳年の画業区分とその人生 76

第二部 月岡芳年と「幕末」

第三章 幕末の芳年——習作期の様相——

- 第一節 浮世絵師—魁斎芳年誕生！……………97
- 第二節 「和漢百物語」と「新形三十六怪撰」……………103

第四章 「血みどろ絵」の時代……………119

- 第一節 「血みどろ絵」の時代……………119
- 第二節 芳年の「血みどろ絵」……………120
- 資料 「魁題百撰相」の主題と表現……………138
- 第三節 「血みどろ絵」のリアリティー——虚構から現実へ——……………142

第三部 月岡芳年と「明治」

第五章 芳年と明治の「媒体」……………153

- 第一節 芳年と明治の媒体——報道媒体との関わり——……………153
- 第二節 芳年「郵便報知新聞」錦絵の画面構成と表現——「東京日日新聞」錦絵との比較において——……………157
- 第三節 『やまと新聞』と芳年——新聞付録「近世人物誌」を中心に——……………162

資料 「近世人物誌」作品一覧……………165

第四節 芳年と媒体——実際の出来事を描くということ、実在の人物を描くということ……………177

第六章 「西南戦争錦絵」という媒体……………185

- 第一節 西南戦争と西南戦争錦絵……………185
- 第二節 「媒体」としての西南戦争錦絵……………186
- 第三節 芳年が描く西南戦争……………200

第七章 芳年の「歴史画」——「歴史画」以前の歴史画として——……………215

- 第一節 芳年が描く歴史主題作品……………215
- 第二節 菊池容斎『前賢故実』と「歴史画」……………219
- 第三節 芳年の『前賢故実』学習——『大日本名将鑑』を中心に——……………222
- 資料 a 『前賢故実』取材による芳年錦絵作品一覧……………223
- 資料 b 「大日本名将鑑」作品一覧……………228

第四部 月岡芳年と「江戸」

第八章 「月百姿」とその時代——「江戸への回帰」とその文化的背景——

- 第一節 晩年の代表作「月百姿」…………… 247
- 第二節 「江戸回帰」の文化的背景…………… 254
- 第三節 「江戸」への回帰としての役者絵…………… 256

第九章 戻れない「江戸」への回帰——大判二枚続作品と掛物絵判を中心に——

- 第一節 大判二枚続と掛物絵判という判型…………… 267
- 第二節 大判二枚続作品、掛物絵判作品のモチーフ…………… 268
- 第三節 画面の構成…………… 276
- 第四節 芳年における「江戸」、芳年における「近代」…………… 286

第十章 芳年描く女性像…………… 291

- 第一節 芳年「美人画」の評価…………… 291
- 第二節 芳年が描く女性像のモチーフ…………… 293
- 第三節 女性モチーフの変遷…………… 308
- 第四節 芳年描く女性像の特質…………… 312

終章 月岡芳年の位置…………… 323

- 第一節 同時代の絵師たちと芳年…………… 323
- 第二節 明治美術界の動向と芳年、そしてその門下…………… 330
- 第三節 月岡芳年の位置…………… 336

- 資料1 月岡芳年総文献目録(稿)…………… 349
- 資料2 月岡芳年死亡記事(翻刻)…………… 385
- 資料3 人気番付…………… 389
- 資料4 吉岡(月岡)家墓所配置および記述 専福寺(東京都新宿区)…………… 391
- 資料5 月岡芳年関係家系図…………… 394
- 資料6 月岡芳年翁碑(翻刻) 向島百花園…………… 396
- 資料7 落款年譜…………… 398
- 資料8 月岡芳年年譜(稿)…………… 402

あとがき…………… 419